

ひまわり



平成31年2月4日(月)

立春



以前も書きましたが、私たちの使っている暦には、二十四節気という考え方があります。一年を二十四の季節の節目に分けるという考えです。本日はその内の「立春」にあたります。まだまだ寒い日が続いていますが、暦の上では春の始まりです。また、季節の始まりの前日を節分と呼び、日本には四季がありますので、立夏・立秋・立冬の前日も節分となります。しかし、江戸時代以降は、節分と言えば立春の前日をさすようになりました。その昔、季節の変わり目には邪気(鬼)が生じるとして、宮中では悪霊祓いの儀式が行われました。それが、庶民の文化として、現在行われている節分祭につながります。

昨日は、皆さんの家庭でも豆まきをしたり、鰯を食べたりしたかもしれませんね。栄養学の観点では、豆や鰯にはタンパク質をはじめいくつかの有用な栄養成分が含まれています。風邪やインフルエンザが流行するこの時期に、これらを食べることは、とても理にかなっています。ちなみに、巻き寿司を丸かぶりする「恵方巻」は、2000年頃から商業的に広められたようです。

睦月(1月)はあっという間に過ぎ、早くも如月(2月)。気がつけば弥生(3月)を迎えそうです。何もしなくても時は過ぎ去って行きます。一日を振り返ったとき、今日も有意義な生活が送れなかった、と感じたことはありませんか。そんな時は、たった一つで構いませんので、次の日に達成したいことを決め、それをやりきってみましょう。「今日は苦手な〇〇の授業をしっかりと受けるぞ」など、毎日を有意義に過ごすためには何かをやりきり、達成感を味わうことが大切なのです。立春を機に、心と行動をより前向きに。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。
【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>